

砂防ボランティア会報 VOL 1 5

令和7年3月10日 発行
特定非営利活動法人 秋田県砂防ボランティア協会



防災知識普及活動
土砂災害防止「学習会」
八峰町 榎木沢地区

【あいさつ】

理事長 小松 武

会員の皆様には、新たな年度のスタートを前に、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。令和6年は、元日の夕刻に最大震度7の能登半島地震が発生、能登半島地域を中心に甚大な被害に見舞われるという大変ショッキングな幕開けとなりました。

石川県では、地震による土砂災害発生件数が、単一の県としては歴代1位となり、さらには、9月20日からの大雨でも多数の土砂災害が発生し、令和6年に全国で発生した土砂災害件数の約49%を占めました。被災地では、被害の規模に加えて、人口減少や高齢化、半島地域という様々な制約要件から、被災箇所の復旧が難航し数多くの被災者が未だに避難又は仮設住宅での生活を余儀なくされており、本県においても大きな課題となっているところです。

令和6年は、令和4年8月、同5年7月の豪雨災害に続き、7月には、県の北部並びに由利地域を中心とした豪雨が発生、特に、上小阿仁村、由利本荘市では河川堤防の決壊などにより甚大な被害が発生し、今後、本格的な復旧工事が実施されることとなっております。

会員の皆様には、発災直後における被災箇所調査、会員が所属される企業及び賛助会員の企業の皆様においては、被災自治体の災害査定に向けた業務の支援など、限られた時間の中で鋭意ご尽力されましたことに対し、深く敬意を表します。

さて、当協会の令和6年度の事業活動ですが、5月に開催した通常総会において、会員1名及び賛助会員2社(パスコ(株)秋田支店様、いであ(株)秋田営業所様)に新規入会していただきました。

また、例年実施している事業については、「土砂災害・防災訓練及び学習会」、「土砂災害危険箇所合同パトロール」、「土砂災害防止パネル展」、「急傾斜地崩壊防止施設点検」、「土砂災害関連技術講習会」、「雪崩危険箇所の合同点検」と、おかげさまで滞りなく実施することができました。

特に、「土砂災害関連技術講習会」においては、公務ご多忙中にも係わらず、秋田県河川砂防課長高杉様及び自然保護課長岐様を講師にお招きし、「近年の砂防関係事業の取組について」、「ツキノワグマの生態と対策」と題してご講演をいただき、砂防事業のハード・ソフト両面における取組事例や身近なクマ対策を学び、防災に対する意識を新たにしたところでした。

当協会においても、全国同様、新規会員の減少と高齢化という課題を抱えておりますが、自治体技術職員が減少する中で、頻発・激甚化する豪雨災害に対応して行く上で、砂防ボランティアの役割は益々重要になってきているものと認識しております。引き続き、行政と一体となった活動を基本に、技術力の研鑽に務めながら、県民の安全・安心の確保に貢献していきたいと考えております。

終わりになりますが、会員並びに賛助会員の皆様には、引き続きご支援・ご協力をお願い申し上げますとともに、ご活躍・ご健勝を祈念申し上げます。

I 令和6年度の協会の状況

○会 員 60名(令和7年2月末、内斜面判定士59名)

○協会の目的 この法人は秋田県民に対して、土砂災害から生命・財産を守るため、土砂災害防止に係わる活動を行い、県民の安全と福祉の増進並びに環境の保全に寄与することを目的とする。

○主な事業

- ・総 会 令和6年5月17日
- ・理事会 年4回
- ・防災知識の普及活動（土砂災害・防災訓練及び学習会 8地域振興局）
- ・土砂災害危険箇所合同点検（仙北地域振興局）
- ・業務委託（急傾斜地崩壊防止施設点検 秋田地域振興局、由利地域振興局）
- ・土砂災害関連技術講習会 令和6年11月15日
- ・雪崩危険箇所合同点検（北秋田地域振興局、平鹿地域振興局）
- ・土砂災害防止の啓発キャンペーン（土砂災害防止パネル展）
- ・砂防ボランティア全国連絡協議会との連携

II 令和6年度の活動状況

1. 総 会

令和6年5月17日(金)「イヤタカ」において通常総会を開催しました。

令和5年度の事業報告及び収支決算報告、令和6年度の事業計画(案)及び収支予算(案)が原案どおり承認可決されました。

また、今年度新たに木次谷英成さんが入会され、新規賛助会員に、パスコ(株)秋田支店、いであ(株)秋田営業の2社が入会されました。



2. 事 業

○土砂災害危険箇所合同パトロール(R6年7月2日:仙北管内)参加協会員2名

・仙北地域振興局管内3市町の砂防事業実施箇所 計13箇所



○土砂災害・防災訓練及び学習会

地域振興局名	実施個所名	参加人数	協会員	実施日
鹿角地域振興局	鹿角市高市地区	55名	2名	6月16日(日)
北秋田地域振興局	上小阿仁村大林地区	35名	2名	6月22日(土)
山本地域振興局	八峰町榎木沢地区	49名	2名	6月25日(火)
秋田地域振興局	井川町大麦地区	33名	2名	6月16日(日)
由利地域振興局	にかほ市象潟町川袋地区	69名	2名	6月 2日(日)
仙北地域振興局	仙北市西木町上桧木内地区	43名	2名	6月 2日(日)
平鹿地域振興局	横手市山内大松川地区	69名	2名	6月 2日(日)
雄勝地域振興局	羽後町仙道地区	158名	2名	6月30日(日)
計		511名	16名	

・仙北市西木町上桧木内地区



・羽後町仙道地区(自主防災組織による炊き出し訓練)



○土砂災害防止パネル展(R6年8月25日:秋田市「遊学舎」)参加協会員4名



○2地域振興局の急傾斜地崩壊防止施設点検業務委託の実施。

地域振興局名	調査位置	箇所数	協会員	現地調査期間
秋田地域振興局	秋田市上新城保多野 他	40箇所	20名	10月
由利地域振興局	由利本荘市及位 他	39箇所	20名	
計		79箇所	40名	



○雪崩危険箇所合同点検

地域振興局名	実施箇所	協会員	実施日
北秋田地域振興局	北秋田市内2箇所、上小阿仁村内1箇所	2名	令和7年2月19日(水)
	大館市内3箇所	2名	令和7年2月13日(木)
平鹿地域振興局	横手市内6箇所	3名	令和7年2月7日(金)
計	12箇所	7名	

・横手市増田戸波地区
(ドローンによる空撮)



・大館市軽井沢地区
(注意喚起状況)



○土砂災害関連技術講習会 (R6年11月15日:秋田市パーティギャラリーイヤタカ)

協会員及び賛助会員関係者31名参加

場所 講習会概要

演題 1 「秋田県の砂防関係事業の取組について」

講師 秋田県建設部河川砂防課 課長 高杉 英幹 氏

演題 2 「ツキノワグマの生態と対策について」

講師 秋田県生活環境部自然保護課 講師 長岐 昭彦 氏

・高杉 英幹 氏

・長岐 明彦 氏



特定非営利活動法人 秋田県砂防ボランティア協会
 〒010-0941 秋田市川尻町字大川反170番地177 建設・工業技術センター内
 TEL・FAX018-823-5055 E-mail akitasabovo@crux.ocn.ne.jp
 URL <http://akita-sabovo.com/>

★★★★★ 当協会を支援していただいている企業(賛助会員) ★★★★★

- | | | |
|--------------|----------------|----------------|
| いであ(株) | 奥山ボーリング(株) | 共和コンクリート工業(株) |
| 国際航業(株) | 国土防災技術(株) | (株)さくら技研 |
| (株)自然科学調査事務所 | 柴田工事調査(株) | (株)創研コンサルタント |
| (株)創和技術 | 東邦技術(株) | (株)ナカノアイシステム |
| パスコ(株) | (株)復建技術コンサルタント | (株)北陽技術コンサルタント |
| 明治コンサルタント(株) | | (五十音順) |